

理 由 書

本区域は、東京・横浜をはじめ、県内主要都市を結ぶ鉄道や首都圏における幹線道路網の要衝地として地理的条件に恵まれた都市であり、この恵まれた条件のもと、自然環境の保全や農林漁業との調和を図りながら、文化・住宅・産業などから成る複合都市の形成を目指しているものです。

本区域における以上のような都市の将来像について、令和2年に実施した都市計画基礎調査結果等を踏まえ、都市の発展の動向、人口、産業の現状及び令和17年を目標年次とした将来の見通し等を勘案し、主要な土地利用、都市施設及び市街地開発事業についてのおおむねの配置、規模等を定め、一体の都市として整備、開発及び保全を図るため、本案のとおり変更するものです。